作成年月日　令和７年　７月　５日

令和７年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」　実地研修計画書

【１　機関・団体概要】

機関・団体名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟
機関・団体代表者 （役職・氏名）	代表理事　武田　貞彦
所在地	〒950-0954 新潟県新潟市中央区美咲町 1-8-15　ホポロ美咲町 3 階（法人本部）
電話番号／ＦＡＸ番号	025-378-6181　／　025-385-6788
ＨＰアドレス	http://www.sasaeai-coop.com https://www.n-hikisen.com
研修実施場所	新潟市ひきこもり相談支援センター　等 〒950-0082 新潟県新潟市中央区東万代町 9-1　万代市民会館 5 階
研修実施場所の最寄駅	信越線　新潟駅
団体概要 （設立趣旨等）	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟は福祉、生きがい、仕事おこしのスローガンのもと 2006 年に設立された団体である。市民、高齢者、障がい者一人ひとりが地域の中でささえあい、助け合い、自分らしく生活したい、という想いのもとで事業を実施。現在は新潟県内において介護、障害、就労、相談等、幅広い年齢や分野に関わる 20 以上の事業所を運営している。 主な研修実施場所である「新潟市ひきこもり相談支援センター」は 2011 年に新潟市より受託し、現在に至る。新潟市内に在住するひきこもり当事者及びその家族や関係者に対して、来所面談、訪問相談（アウトリーチ）、居場所の開催、体験活動の提供、家族会の開催等を実施し、必要時には法人内外の関係機関と活動を共にする。
職員数	280 名（内訳：常勤　128 名　／　非常勤　152 名） ※上記 2025/3 末現在　主な研修実施機関の職員数は 4 名
機関・団体の アウトリーチの特徴等	当団体では、障害、就労、ひきこもり、等に関わるアウトリーチを実施しており、ひとつの相談について協働して関わる体制がある。本研修の主な研修先となる新潟市ひきこもり相談支援センターにおけるアウトリーチについては、家族相談やご本人の状況を踏まえて実施を検討する。支援期限がない、ゆるやかな関わりや特定の制度によらない対応が可能な点は当センターの特徴の一つである。特に初期段階では当センター単独での関わりが多いが、状況が展開する時期に近づいた頃には、法人内の機関と共に新潟市内にある医療や生活困窮の専門機関などとの連携も多くなる。

機関・団体で運営している相談・支援機関名	新潟市ひきこもり相談支援センター
	長岡地域若者サポートステーション
	三条地域若者サポートステーション
	就労準備支援事業所　晴れる屋
	就労支援事業所　きまま舎（就労継続支援 B 型/就労定着支援）
	地域活動支援センター　焙煎コーヒー　温

【２　令和６年度中のアウトリーチの実績概要】

・対　象：新潟市内に在住するひきこもり当事者及びその家族や関係者
・実人数：53 名
・延件数：264 件
・方法等：自宅もしくは希望の箇所に伺い話を伺う、必要時には情報提供や関係機関に同行する
※上記は新潟市ひきこもり相談支援センターのみの実績（所外相談は含まれていない）

【３　過去２年間におけるこども・若者の支援に関する研修実績】

・令和５年度　９件

＜住民向け講座＞

-福祉教育講座	一般約 40 名
-新潟市家庭教育支援ファシリテーター講座	一般約 20 名
-R5 年度新潟市身体障がい者・知的障がい者相談員研修会	相談員約 60 名
-福祉関係大学　講座	学生約 60 名

＜関係機関向け講座＞

-新潟市ひきこもり相談支援センターと他機関連携の紹介	特別支援学校教諭 16 名
-生活保護業務職員等研修会	約 100 名（2 日間）
-R5 年度　地域活動支援センター学習会	関係職員約 20 名
-自立支援協議会　ひきこもり等に関わる支援	関係職員約 20 名
-区ひきこもり支援連絡会	8 機関 11 名

・令和６年度　８件

＜住民向け講座＞

-ひきこもり支援に関わる講座（新潟市内）	一般市民 80 名
-就職氷河期世代活躍支援プラットホーム研修	一般市民 28 名
-福祉関係大学　講座	学生約 60 名
-ひきこもり等の家族会　講座（新潟市内）	会員 12 名

＜関係機関向け講座＞

-ひきこもり支援に関わる研修（主催）	新潟市内の関係機関職員 42 名
-ひきこもり支援に関わる研修（他機関主催）	新潟市内の関係機関職員 12 名
-NPO 法人基調講演（こどもの権利擁護関係）	会員等 20 名
-新潟県生活協同組合　ひきこもり等に関わる研修	関係者 20 名

【４　過去３年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

【委託事業等】

・ひきこもり地域支援センター
・地域若者サポートステーション（三条市、長岡市、他サテライト有）
・地域活動支援センター
・就労準備支援事業
・就労継続支援事業所（就労移行支援/就労継続支援 B 型/新潟市委託事業等）
・生活支援体制整備事業
・にいがた就職氷河期プラットホーム事業（R2～R4 年度）

【自主事業】

・訪問看護事業
・小規模多機能型居宅介護事業
・通所介護事業
・認知症対応型共同生活介護事業所
・居宅介護支援事業所
・サービス付き高齢者向け住宅
・生きがい事業（希望者が実施する居場所や企画運営等）

【５　実地研修責任者・担当者】

	実地研修での役割 (実施責任者・担当者　等)	・保有資格（アウトリーチ関連） ・アウトリーチ経験年数
1	実施責任者（事業説明）	・社会福祉士、精神保健福祉士　等 ・8 年
2	担当者（訪問同行）	・12 年
3	担当者（訪問同行）	・社会福祉士、キャリアコンサルタント　等 ・5 年
4	担当者（訪問同行）	・社会福祉主事　等 ・3 年

【６　研修生の受入条件】

	受　入　条　件
受入可能日数	3 日　（活動日数）
受入可能日程	2025 年 10 月 15 日（水）から 11 月 29 日（土）の中で設定
受入可能人数	1～2 名×2 回の計 2～4 名の受入れが可能
保有資格（アウトリーチ関連）の要否、その他の受入条件	特になし

【７　実地研修内容】

実　地　研　修　内　容 ※下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。			
実地研修全体の概要		ひきこもり支援等に関わるアウトリーチ（相談支援）について、準備、実施、振返り、を内容に含んだ実地研修とする。新潟市内においては、ひきこもり支援に関連する団体や会議体などによりアウトリーチを含めた様々な活動が実施されている。研修中の限られた時間にて、これらの機関や事業所とも接点を持ち、研修生が各人の業務に戻られた後に、少しでも有益となるような内容を目指す。	
研修**初日**の**開始**予定時刻	研修**最終日**の**終了**予定時刻	13：30　開始	13：30　終了
２日目以降の研修開始時間	２日目以降の研修終了時間	9：00　開始 ※当日の予定により若干の調整有	18：00　終了 ※当日の予定により若干の調整有
初日の内容		・オリエンテーション（研修予定の説明等） ・当団体の事業紹介 ・通常業務内で同行可能な箇所に帯同　等	
アウトリーチ（訪問支援）を実施しない日の内容		【当団体における内容】 ・来所相談同席 ・法人内の関連事業所を訪問 ・関連事業への参加（居場所、就労前体験、家族会　等） ・アウトリーチ等に関わる準備、ケース検討の実施 【他機関と関わる内容】 ・居場所事業等への参加（※仮　要日程調整） ・関連する会議体に参加 ・協力団体（※アウトリーチ研修参加団体）への訪問	

アウトリーチ （訪問支援） 同行日の内容	・訪問前のケースの共有（個人情報の共有は慎重に行う） ・訪問同行（訪問車に同乗、電車、バス、等で移動　1 件あたり概ね 60 分程度） ・同行終了後の振り返り、意見交換 ・協力団体に関わる方に向けたアウトリーチ同行
最終日の内容	・面談や訪問の同行 ・研修全日程の振り返り、簡易報告会　等
前年度実地研修でのアウトリーチ実施回数	
今年度実地研修での アウトリーチの回数（予定）	2 件～3 件　※研修生の様子と訪問先の状況により調整
研修生の宿泊について	当団体の宿泊施設に宿泊可能　・（その他（　研修生の自己負担　））
休業日について	月　・　日　・　祝 ※訪問先や関係機関等の状況により変更する場合もある
備考欄 （服装等）	・実地研修に参加するにあたり、個人情報取扱いに関わる同意書に署名いただきます ・服装：固すぎず動きやすい季節相応の服装、移動があるため運動靴でお越しください ・業務予定により開始・就業時間共に若干変更させていただく場合があります